

障がい者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

評価年度		令和5年度	
目標	① 採用に関する目標	【目標】	実雇用率（各年度6月1日時点）各年度を法定雇用率以上とします。
		【評価方法】	毎年の任免状況通報により把握・進捗管理を行うものとする。
		【達成度】	令和5年6月1日時点2.77%。令和6年2月末日現在の実雇用率は、2.77%となり法定雇用率は達成することができた。
		【取組実施状況】	令和5年6月1日時点で、実雇用率が2.77%と法定雇用率を達成している。今後も、法定雇用率を遵守できるよう、さらなる障がい者雇用の推進が必要である。
	② 定着に関する目標	【目標】	不本意な離職者を極力生じさせない。
		【評価方法】	毎年の任免状況通報のタイミングで、人事記録を元に、前年度採用者の定着を把握・進捗管理。
		【達成度】	1年以上雇用の対象職員11名、退職者2名（会計年度職員）。
		【取組実施状況】	沖縄労働局等が開催する「精神・発達しごとサポーター養成講座」を実施し、障がい者と一緒に働きやすい職場環境を推進した。
取組内容	主な取組	障がい者本人および所属長と定期的に面談を行い、障がい者と業務の適切なマッチングが出来ているのか点検し、必要に応じて対策を検討した。	
		令和3年度より、障がいのある職員を対象に「職場等の満足度アンケート」を実施し、職場環境等の満足度や改善点等の意見を聴取した。	
		国等による障がい者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障がい者施設等への発注等を通じて、障がい者の活躍の場の拡大を推進する。	